



平成22年12月 3日
日本原子力発電株式会社

**敦賀発電所3,4号機
原子炉建屋背後斜面に係る耐震裕度向上対策について
(原子炉設置変更許可申請書の一部補正)**

敦賀発電所3,4号機 原子炉建屋の背後斜面に関しては、昨年10月に新耐震指針^{※1}を適用した原子炉設置変更許可申請書に係る補正書を提出した際に、地震時におけるすべり安定性^{※2}を向上させる観点から、すでに実施していた山地の切取り工事に加えて追加の切取り工事を行うこととし、現在、準備工事の一環として工事を進めているところです。

[平成21年10月16日、平成22年4月16日発表済]

背後斜面のすべり安定性については、国による安全審査中ですが、審査の状況を踏まえて、追加切取りを実施している斜面の上部側斜面の安定性を更に向上させるため、当社としてアンカー工法による耐震裕度向上対策を追加で実施することとしましたのでお知らせします。

なお、今回の追加対策を実施することについて、原子炉設置変更許可申請書に係る補正書として、本日、経済産業大臣宛に提出しました。

当社としては、引き続き全力で安全審査への対応を進めるとともに、準備工事を安全第一で進め、敦賀発電所3,4号機増設計画を着実に推進してまいります。

※1：「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」（平成18年9月19日、原子力安全委員会）

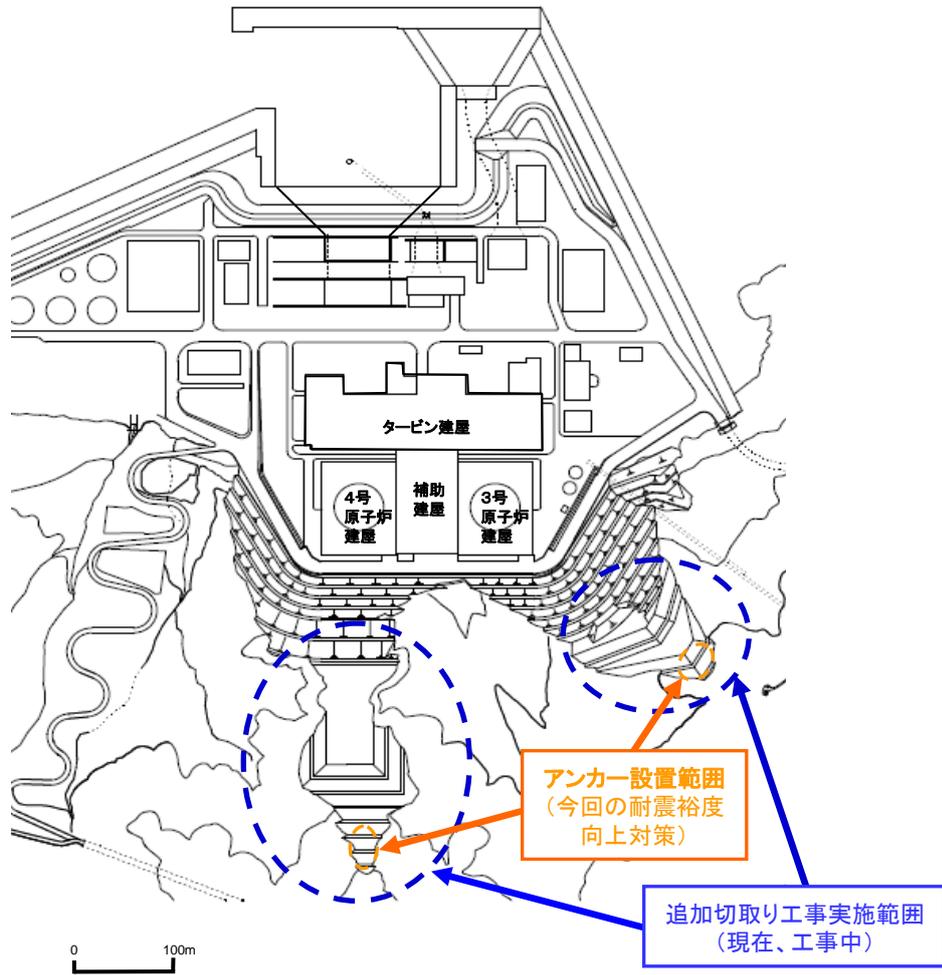
※2：耐震設計においては、想定する地震動（基準地震動 S_s ）に対しても、原子炉建屋背後斜面のすべりが原子炉施設の安全性に影響を及ぼさないことを確認する。

以 上

添付資料 敦賀発電所3,4号機 原子炉建屋背後斜面に係る耐震裕度向上対策

敦賀発電所3,4号機 原子炉建屋背後斜面に係る耐震裕度向上対策

【敦賀発電所3,4号機 全体配置図】



【斜面对策イメージ図(4号機側の例)】

